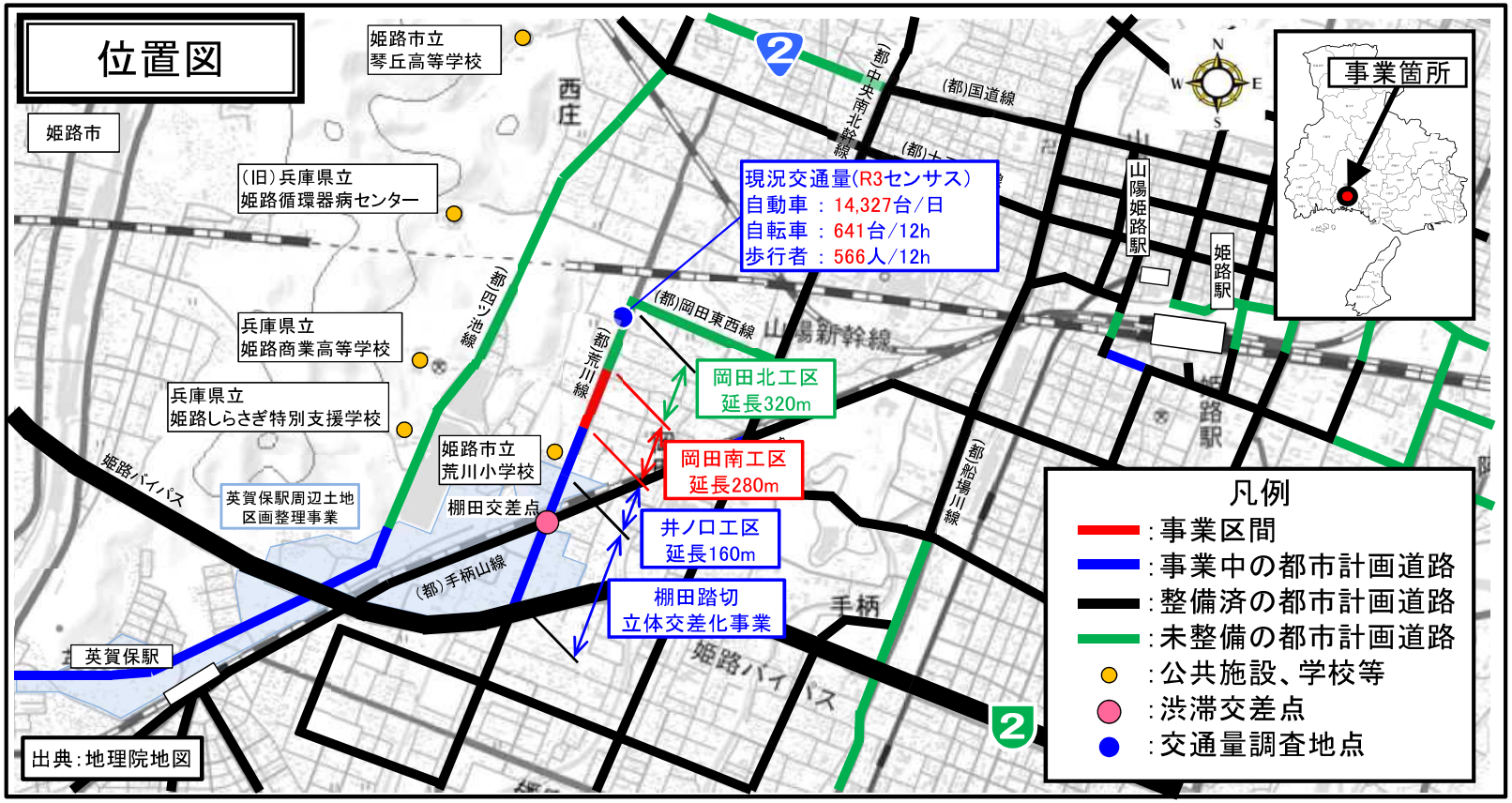
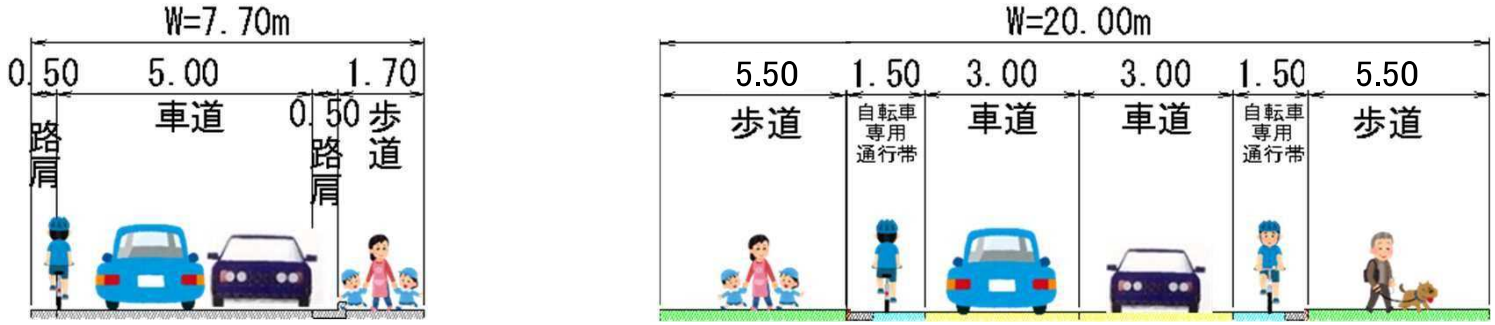
街路事業　都市計画道路　荒川線〔岡田南工区〕

位置図



横断図



現況　　計画

目的

① 車道の拡幅による都市内交通の円滑化
② 歩行者の安全な通行空間の確保
③ 自転車利用者の安全な通行空間の確保

事業概要

事　業　区　間：姫路市岡田
総　事　業　費：9.0億円
内用地補償費：7.0億円
事　業　期　間：R7～R13
事　業　概　要：現道拡幅
　　歩道設置
　　自転車専用通行帯設置
延　　長：280m
計　画　幅　員：6.0m（20.0m）

工程表

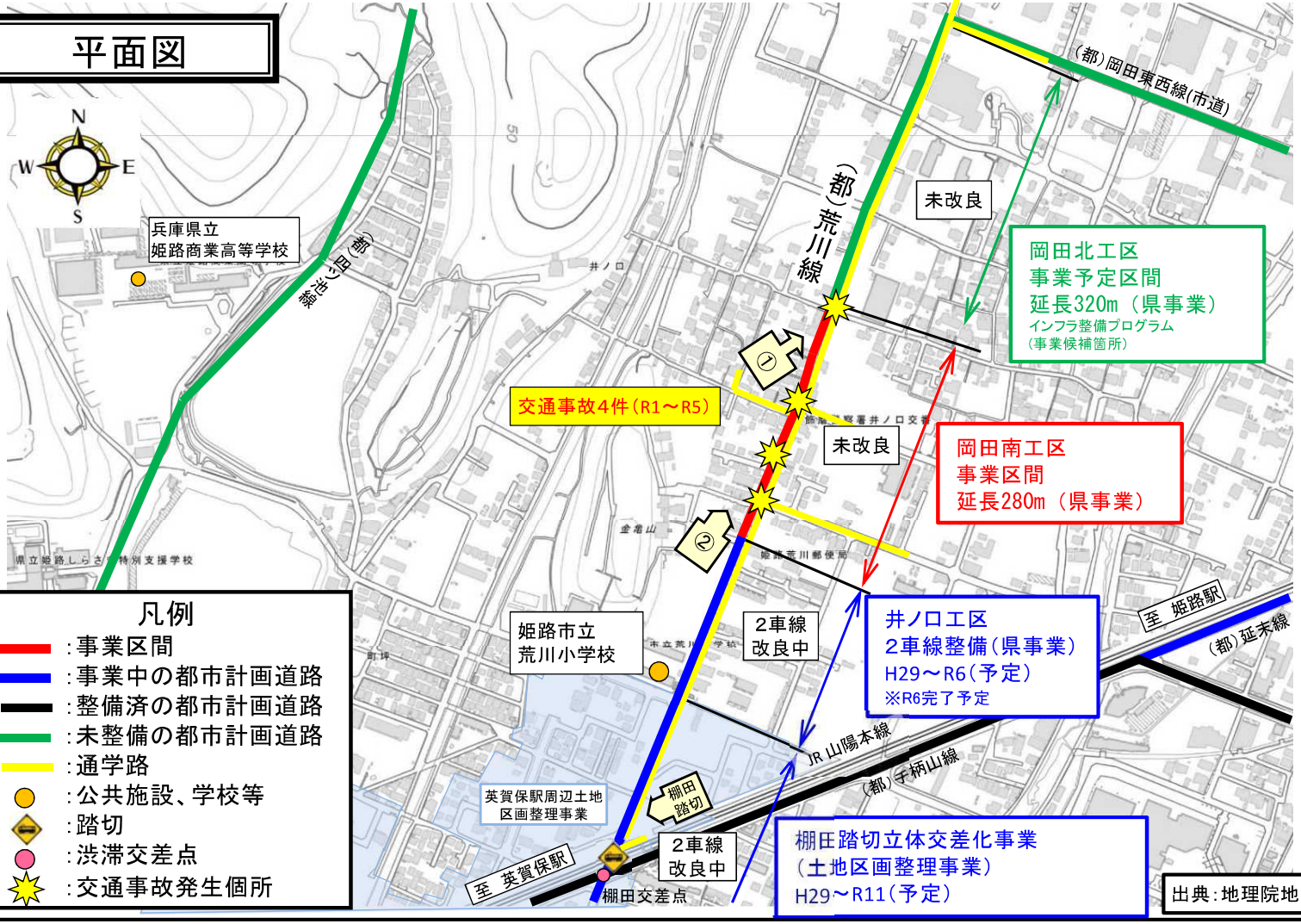
年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
測量・設計		■	■					
用地補償（補償7件）			■	■	■	■		
本工事						■	■	■

井ノ口工区	■							
棚田踏切立体交差化	■	■	■	■	■	■		

事業の必要性・優先性

① JR英賀保駅や市立荒川小学校等の公共施設へアクセスする地域の重要な生活道路である。令和6年度完成予定の井ノ口工区に引き続き、車道が未改良である本区間を道路拡幅し、都市内の円滑な交通を確保する。
② 歩道が片側しかなく狭小であるため、歩道を拡幅し両側歩道とすることで、通学児童（荒川小学校）を含む歩行者の安全な通行を確保する。
③ 路肩が狭いため、自転車専用通行帯を設置し、自転車利用者の安全な通行を確保する。

平面図



現況写真

①周辺の道路状況・通学状況

②周辺高校の通学状況

棚田踏切立体交差化完成イメージ（北側）